

## 令和4年第1回定例会 議案等の概要

### 同意第1号 教育委員会教育長の任命について

まちどりひろと

待鳥博人氏の任期が令和4年3月31日で満了するのに伴い、同氏をみやま市教育委員会教育長に再任したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めらるもの。

### 同意第2号 公平委員会委員の選任について

あさやまかずお

浅山和生氏の任期が令和4年3月31日で満了するのに伴い、同委員をみやま市公平委員会委員に再任したいので、地方公務員法第9条の2第2項の規定に基づき、議会の同意を求めらるもの。

### 同意第3号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

くわのせつこ

桑野セツ子氏の任期が、令和4年3月31日で満了するのに伴い、同委員をみやま市固定資産評価審査委員会委員に再任したいので、地方税法第423条第3項の規定に基づき、議会の同意を求めらるもの。

### 同意第4号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

かとうただし

加藤忠氏の任期が、令和4年3月31日で満了するのに伴い、同委員をみやま市固定資産評価審査委員会委員に再任したいので、議会の同意を求めらるもの。

## 同意第5号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

かいはひであき  
海谷英章氏の任期が、令和4年3月31日で満了するのに伴い、新たに、さかなしかずひろ坂梨一広氏をみやま市固定資産評価審査委員会委員に選任したいので、議会の同意を求めるもの。

## 諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦について

すえよしたつや  
末吉達矢氏の任期が令和4年6月30日で満了するのに伴い、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、人権擁護委員の候補者として、再度、法務大臣に推薦したいので、議会へ諮問するもの。

## 諮問第2号 人権擁護委員の候補者の推薦について

おちさちこ  
越智幸子氏の任期が令和4年6月30日で満了するのに伴い、後任の人権擁護委員の候補者として、ふじよししげこ藤吉滋子氏を法務大臣に推薦したいので、議会へ諮問するもの。

## 諮問第3号 人権擁護委員の候補者の推薦について

かわののりこ  
河野典子氏の任期が令和4年6月30日で満了するのに伴い、後任の人権擁護委員の候補者として、だんともこ壇朝子氏を法務大臣に推薦したいので、議会へ諮問するもの。

## 諮問第4号 人権擁護委員の候補者の推薦について

わだしょうし  
和田章仕氏の任期が令和4年6月30日で満了するのに伴い、後任の人権擁護委員の候補者として、いわままゆみ岩間眞弓氏を法務大臣に推薦したいので、

議会へ諮問するもの。

**承認第1号 専決処分の承認について(専決第5号 令和3年度みやま市一般会計補正予算(第11号))**

地方自治法第179条第1項の規定により、令和3年12月16日付けで専決処分をしたので、同条第3項の規定により議会に報告し、承認を求めるもの。

歳入歳出にそれぞれ2億6,011万円を追加し、予算の総額をそれぞれ268億8,847万8,000円としている。

新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、その影響により苦しんでいる子育て世帯を支援するため、18歳以下の子どもがいる世帯に対し、子育て世帯への臨時特別給付金を支給するもの。

**承認第2号 専決処分の承認について(専決第1号 令和3年度みやま市一般会計補正予算(第12号))**

承認第1号と同様に、令和4年1月13日付けで専決処分をしたので、同条第3項の規定により議会に報告し、承認を求めるもの。

歳入歳出にそれぞれ5億1,557万2,000円を追加し、予算の総額をそれぞれ274億405万円としている。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を給

付するもの。

### **議案第1号 みやま市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

令和3年6月に公布された育児・介護休業法の改正を受け、国家公務員に係る「妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のために講じる措置」として、非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和等が令和4年4月1日から施行されることに伴い、国家公務員との均衡の原則に基づき、同様の措置を講じるため、条例を改正するもの。

### **議案第2号 みやま市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について**

福岡県が算定した令和4年度の国民健康保険事業費納付金・標準保険料率本算定結果通知に基づき、国民健康保険税の必要額を課するための税額の算定に係る税率等を改正するとともに、令和3年度税制改正において講じられた、未就学児の被保険者均等割の減額措置を適用するため、条例を改正するもの。

### **議案第3号 みやま市手数料条例の一部を改正する条例の制定について**

住民票や税務証明等について、令和4年4月より本庁舎に設置する証明書等自動交付機での発行を開始するにあたり、新型コロナウイルス感染症対策、窓口業務の混雑緩和及びマイナンバーカード取得の促進の観点から、交付手数料の規定を見直すために、条例を改正するもの。

主な改正の内容は、自動交付機で発行予定の証明書等及び既にコンビニ店舗内の自動交付機で発行している証明書等を窓口での発行よりも一律50円安くするもの。

#### **議案第4号 みやま市ふるさとみやま応援基金条例の一部を改正する条例の制定について**

企業版ふるさと納税制度を実施するため、設置の目的等を変更する必要があることから、条例を改正するもの。

#### **議案第5号 みやま市青少年問題協議会条例を廃止する条例の制定について**

国の地方青少年問題協議会法に基づき条例を制定しているが、同法改正により、協議会の必置義務が任意設置になるなど、要件が緩和された。

現在、いじめ、貧困、虐待など年々複雑化・深刻化する事案については、関係機関と連携し専門的な観点で対応をしている。

また、市内関係機関で構成する「みやま市青少年育成市民会議」において、青少年の健全育成を推進するため、家庭・学校・地域の教育力を結集し、様々な取り組みを展開しており、青少年問題協議会は、その役割を一定終了したと判断し、本条例を廃止するもの。

#### **議案第6号 みやま市公民館設置条例の一部を改正する条例の制定について**

みやま市総合市民センターの設置にあたり、同施設内に「みやま市瀬

高公民館」を設置することに伴い、関係条例の改正を行うもの。

**議案第7号 みやま市市民センター条例の一部を改正する条例の制定について**

現在建設中の「みやま市総合市民センター」の供用を本年秋に開始することから、使用料金等について条例を改正するもの。

**議案第8号 みやま市中島宏記念館条例の制定について**

本市出身の詩人中島宏の功績を広く伝えとともに、市民の教養及び文化の向上などに資するために、地方自治法第244条の2第1項の規定に基づき制定するもの。

**議案第9号 みやま市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について**

「民法の一部を改正する法律」が令和4年4月1日に施行されることに伴い、成年年齢が引き下げられることから、市営住宅入居者の選考規定において、「20歳未満の子を扶養している寡婦」を「18歳未満の子を扶養しているひとり親」に改めるなどの、条例を改正するもの。

**議案第10号 みやま市空家等の適正管理に関する条例の制定について**

空家等の適切な管理に関して、「空家等対策の推進に関する特別措置法」に定める「特定空家等」より早期の段階の空家を「管理不全空家等」と定義し、対策を講じることで、市民の生命、身体、財産の保護及び生活環境の保全を図り、安全で安心なまちづくりの推進に寄与するため、

条例を制定するもの。

**議案第11号 みやま市都市下水路条例の一部を改正する条例の制定について**

国の下水道法施行令の改正により、都市下水路の維持管理の基準に、  
ひもんひかん  
樋門樋管の1年に1回以上の点検が追加されたことから、条例の改正を行うもの。

**議案第12号 みやま市消防団に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

消防庁から発出された「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき、報酬の見直し等、処遇の改善を行い、団員の士気向上や確保に資するため、条例を改正するもの。

**議案第13号 工事請負契約の締結について**

統合小学校建築本体工事について、その予定価格が1億5千万円以上となることから、みやま市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるもの。

条件付一般競争入札を実施し、入札結果は、工事請負人が「株式会社柿原組 福岡南部支社」、請負金額は、10億8,435万8,000円となる。

**議案第14号 工事請負契約の締結について**

議案第13号同様に、統合小学校電気設備工事の請負契約について議会の議決を求めるもの。

条件付一般競争入札を実施し、入札の結果、工事請負人が「株式会社中原電工」、請負金額は、1億8,122万5,000円となる。

### 議案第15号 工事請負契約の締結について

同じく、議案第13号同様に、統合小学校機械設備工事の請負契約について議会の議決を求めるもの。

条件付一般競争入札を実施しており、入札の結果、工事請負人が「きゅうせん にしかん九洗・西管特定建設工事共同企業体」、請負金額は、2億3,496万円となる。

### 議案第16号 みやま市道路線の廃止について

道路法第10条第1項の規定により、市道路線の廃止をするもの。

「路線番号1329たんのうえ こやなぎせん担ノ上・小柳線」は、県道八女瀬高線の一部として、福岡県に移管されたことに伴い廃止するもの。

### 議案第17号 みやま市道路線の認定について

道路法第8条第1項の規定により、市道路線の認定をするもの。

「路線番号2582きたばる北原5号線」及び「路線番号4412おおえまえだ大江前田2号線」は、宅地分譲により築造された道路の寄附を受けたため、新たに市道路線として認定するもの。

また、「路線番号7662じょう した城の下4号線」については、都市計画法の



規定に基づく開発行為により築造され、本市に帰属した道路を、新たに市道路線として認定するもの。

#### **議案第18号 令和3年度みやま市一般会計補正予算(第13号)**

歳入歳出にそれぞれ9,747万4,000円を追加し、予算の総額をそれぞれ275億152万4,000円とするもの。

(補正の主なもの)

(1) 障がい福祉サービス費 1億1,514万7,000円

・生活介護サービス事業費等が増加するため、不足分を追加するもの

(2) 放課後児童支援員及び保育士・幼稚園教諭等の処遇改善交付金  
3,557万9,000円

・収入を3%程度引き上げるため措置を実施するもの。

放課後児童支援員処遇改善交付金 251万7,000円

保育士・幼稚園教諭等処遇改善交付金 3,306万2,000円

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種委託料 1,115万8,000円

・2回目から3回目の接種間隔が短縮され、スケジュールが前倒しになったことから、不足分を追加するもの。

(4) 農村地域防災減債事業負担金 3,525万円

・三池干拓高田地区用排水路改修事業の令和4年度事業を前倒しするもの。

(5) 農地集積・集約化対策事業費補助金 1,178万4,000円

- ・農地中間管理機構を活用して、農地集積に取り組む山川町甲田地区を支援するもの。

(6) 地域防災がけ崩れ対策工事費 2億3,400万円

- ・令和3年8月豪雨災害により、がけ地の崩落等が発生している3か所に対する対策工事費を追加するもの。

(7) 減債基金積立金 1億5,000万円

- ・将来負担の備えとして、市債償還金の財源を確保するもの。

(8) 新型コロナウイルス感染症支援策「がまだす・みやま全力応援事業・第16弾」 1,510万円

- ・学校の感染症対策支援、店舗等衛生確保支援、放課後児童クラブ支援

## **議案第19号 令和3年度みやま市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)**

歳入歳出にそれぞれ1億1,771万3,000円を追加し、予算の総額をそれぞれ55億1,625万1,000円とするもの。

主な内容は、歳入では療養給付費保険者負担金の追加、また歳出では、特定健康診査委託料の減額及び、令和2年度交付金などの返還金など。

## 議案第20号 令和3年度みやま市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出より、それぞれ838万2,000円を減額し、予算の総額をそれぞれ6億8,112万2,000円とするもの。

後期高齢者医療広域連合納付金について、事務費負担金及び基盤安定負担金の確定に応じて減額するもの。

## 議案第21号 令和3年度みやま市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

介護保険事業勘定の歳入歳出にそれぞれ6,200万円を追加し、予算の総額をそれぞれ50億9,611万1,000円とするもの。

介護保険事業の安定した運営を確保するため、介護給付費中期財政調整基金へ6,200万円を積立てる。

## 議案第22号 令和4年度みやま市一般会計予算

歳入歳出予算をそれぞれ209億1,800万円とするもの。前年度と比較して17億3,500万円の減、率にしてマイナス7.7%となる。

(歳入予算の主なもの)

(1) 市税

- ・市税全体では、前年度比1.9%増の35億9,183万2,000円を見込んでいる。
- ・個人市民税、法人市民税は、ともに増収を見込んでいる。

・固定資産税も、土地及び家屋分の増などにより増収を見込んでいる。

## (2) 地方交付税

・地方交付税は、公債費の増や国税の増収等により、前年度比 3 億円増の 55 億円を見込んでいる。

## (3) 市債

・市債は、25 億 5,350 万円の借入を見込んでいる。総合市民センター建設事業や新ごみ処理施設整備事業などの大型建設事業への借入の大幅減により、前年度比 30 億 4,080 万円、マイナス 54.4%である。

## (歳出予算の主なもの)

### (1 款 議会費)

・前年度比 259 万 5,000 円減の 1 億 6,896 万 2,000 円  
議員共済会負担金の減が主な要因である。

### (2 款 総務費)

・前年度比 22 億 448 万 2,000 円減の 21 億 8,139 万 2,000 円  
総合市民センター建設費のマイナス 50.3%の大幅減が主な要因である。

### (3 款 民生費)

・前年度比 2 億 784 万 5,000 円増の 74 億 6,277 万 8,000 円  
「開保育園」及び「ひがしやまあいじえん」の園舎改修事業に対する補助金の増が主な要因である。

### (4 款 衛生費)

・前年度比 14 億 3,917 万 1,000 円減の 14 億 9,716 万 2,000 円、マイ

ナス 49.0%の大幅減である。

新ごみ処理施設建設に伴う、有明生活環境施設組合への建設負担金の減が主な要因である。

(6款 農林水産業費)

・前年度比 2億9,421万2,000円増の 19億6,018万3,000円、プラス 17.7%である。

J Aみなみ筑後の瀬高カントリー改修事業に対する「強い農業づくり総合支援事業交付金」や、ため池等浚渫事業費の増などによるものでございます。

(7款 商工費)

・前年度比 1億3,095万5,000円増の 3億8,942万2,000円  
発行額 3億円、プレミアム率 25%のプレミアム商品券事業補助金の増が主な要因である。

(8款 土木費)

・前年度比 1億2,836万2,000円増の 17億6,133万5,000円、プラス 7.9%である。

老朽化した下庄雨水ポンプ場の設備改修工事費の増が主な要因である。

(9款 消防費)

・前年度比 1億1,329万1,000円増の 8億7,256万円、プラス 14.9%である。

救助工作車購入事業の増によるもの。

(10款 教育費)

- ・前年度比 8 億 3,567 万 7,000 円増の 27 億 4,912 万 1,000 円、プラス 43.7%である。

高田地区 4 校の統合小学校建設事業費や総合市民センター管理費の増などによるもの。

(1 1 款 災害復旧費)

- ・前年度比 9,189 万 7,000 円増の 9,690 万 3,000 円

令和 3 年 8 月豪雨の過年災害分によるもの。

(1 2 款 公債費)

- ・前年度比 1 億 905 万 9,000 円増の 17 億 3,709 万 9,000 円、プラス 6.7%である。

平成 2 9 年度過疎対策事業債借入分の本償還開始が主な要因である。

### **議案第23号 令和4年度みやま市国民健康保険事業特別会計予算**

歳入歳出予算をそれぞれ 54 億 1,178 万 6,000 円としている。前年度比 1,254 万 6,000 円の増である。

歳入では、国民健康保険税及び保険給付費等交付金、歳出では保険給付費及び国保事業費納付金が主なもの。

なお、令和 4 年度においても、県の標準保険料率のとおり、本市の保険税率を改定する予定としている。

### **議案第24号 令和4年度みやま市後期高齢者医療特別会計予算**

歳入歳出予算をそれぞれ 7 億 52 万 2,000 円としている。前年度比 1,148 万 6,000 円の増である。

歳入では、後期高齢者医療保険料の増、歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金の増を見込んでいる。

#### **議案第25号 令和4年度みやま市介護保険事業特別会計予算**

歳入歳出それぞれ 50 億 4,680 万 5,000 円としている。前年度比 2,837 万 9,000 円の増、プラス 0.6%である。

そのうち介護保険事業勘定の総額は 50 億 3,144 万 6,000 円、介護サービス事業勘定の総額は 1,535 万 9,000 円としている。

3カ年計画の「第8期介護保険事業計画」の2年目に当たり、この計画に応じて保険給付費を見込んでいる。

また、要支援者などに対する介護予防事業や包括的支援事業費を計上している。

#### **議案第26号 令和4年度みやま市用地特別会計予算**

歳入歳出予算をそれぞれ 3,000 円としている。令和4年度も用地を先行取得する事業計画がないため、費目のみ計上している。

#### **議案第27号 令和4年度みやま市水道事業会計予算**

(第2条 業務の予定量)

給水戸数 1 万 1,800 戸、年間総給水量 245 万 7,000 立方メートル、一日平均給水量 6,731 立方メートルと見込み、編成している。

建設改良事業は、送配水管の新設・更新、瀬高配水池の改修工事を予定している。

(第3条 収益的収入及び支出)

- ・事業収益を5億4,757万7,000円、事業費用を4億9,620万6,000円としている。

(第4条 資本的収入及び支出)

- ・収入を1億9,216万円、支出を5億614万6,000円としている。

収入額が、支出額に対し不足する3億1,398万6,000円については、損益勘定留保資金等で補てんする。

### **議案第28号 令和4年度みやま市下水道事業会計予算**

(第2条 業務の予定量)

接続戸数5,150戸、主な建設改良事業については、公共下水道管渠整備事業4億3,000万円、浄化槽整備事業1億6,900万円を予定している。

(第3条 収益的収入及び支出)

事業収益6億8,733万7,000円、事業費用6億7,032万8,000円としている。

(第4条 資本的収入及び支出)

収入を6億9,747万4,000円、支出を8億4,717万2,000円としている。

収入額が支出額に対し不足する1億4,969万8,000円については、損益勘定留保資金等で補てんする。